

令和7（2025）年度垂井町農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

垂井町の農業生産は、水稻の作付を主体としており、転換作物に小麦、大豆、加工用米、飼料用米、加工・業務用野菜等がある。大部分の水田は、ほ場整備が実施され土地利用型農業が進められているが、区画の小さな水田も一部残っているほか、中山間地域では、鳥獣被害を受ける水田も少なくない。

このため、当地域においては、金網柵設置による鳥獣対策を推進し、収益につながる対策を支援しているが、一方で農業従事者の減少や高齢化による担い手確保と育成が課題となっている。今後も積極的に担い手の確保に努め、効率的かつ収益性の高い農業の実現に向けて本対策を推進していく。

2 高収益作物の導入や転換作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

（1）高収益作物の導入

当町では、これまでも国の産地交付金を活用して、主食用米からの作付転換の推進などを進めるとともに、生産性が向上する栽培技術の普及を図ることで、水田収益力強化による経営安定化につなげている。

一方で、中山間地域等では鳥獣被害が多く、転換作物の作付や定着に不利な条件ではあるが、金網柵等の設置による鳥獣対策を推進し、需要のある野菜の生産等を推進している。

稲作農業者の更なる経営安定のため、地域振興作物の作付による稲作農業者の複合経営化の推進が必要である一方、支援体制の強化や機械化による安定生産、安定供給が課題である。また、鳥獣被害等が多く、農地集積等が進めづらい地域においては、引き続き鳥獣対策を実施し、野菜等の生産を推進するとともに、直売所等への出荷を目的とした所得向上につながる取組を支援する必要がある。

このため、当町と農協、農業者等が協力し、課題解決に向けて取り組む。

（2）転換作物等の付加価値の向上

当町における田本地面積は、819haであり、約6割が中山間地域となっている。このような状況下で主食用米の作付面積は328haと水田面積の約40%にあたり、主食用米の作付面積は減少していないが、麦、大豆、飼料用米、加工用米などへの転換は進んでいる。

転換が進む一方、課題として、低コスト生産への取組がある。麦大豆では、ブロックローテーションによる水田高度化の取組を推進しているが、更なる団地化等の取組による拡大、非主食用米では、直播栽培の技術導入など、低コスト化の取組を加速する。

また、転換作物についても需要に応じた取組が重要であり、麦大豆では需要者等の要望に応える品質や収量の確保に務め、安定供給できる体制を進めていく。非主食用米では複数年契約の推進により、更なる安定供給体制の普及を図る。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

田本地面積は819haであり、約6割が中山間地域である。また、自己保全管理など約59haの不作付地が存在しており、現在も高齢化や鳥獣被害などの影響もあり増加傾向にある。

水田では農地集積が進んでいるが、労働力を要する果樹などの畑地では集積が遅れており、農地の利用状況の可視化や労働力の確保が課題となっている。

水田利用率を高め、不作付地の発生防止・解消をするため、地域ではブロックローテーションによる水田高度化を推進している。複数の作物の組合せによる二毛作などにより、引き続き水田の高度利用を促進する取組を支援する。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

前年の需要動向や集荷業者との意向を勘案して、減農薬、減化学肥料等による「安心・安全・健康」をテーマに、高品質で消費者や需要者のニーズに即した生産体系を目指し、同一品種の団地化や栽培方法の統一化を進め、売れる米づくりの推進を図る。

(2) 非主食用米

ア 飼料用米

主食用米の需要減が見込まれる中、飼料用米を転換作物に位置づけ、産地交付金を活用し担い手に集積して生産向上と推進を図る。

イ 加工用米

主食用米の需要減が見込まれる中、加工用米を転換作物に位置づけ、産地交付金を活用し担い手に集積して生産向上と推進を図る。

(3) 麦、大豆

麦については、担い手への集積を図りつつ品質評価に基づいた技術体系の改善に取組み、全農岐阜を経由する民間流通による契約栽培の円滑な推進を図る。

大豆については、担い手への集積を図りつつ全農岐阜を経由して全量出荷し、需要者ニーズに応える品質やロットの確保に努める。

(4) そば

種子更新や、作業体系の変更により収量増を目指す。地域の需要者との契約に基づき更なる作付面積の拡大を図る。

(5) 地力増進作物

ライ麦、エン麦、地力セสบニア、地力ソルガム・スーダングラス、地力レンゲ、地力クローバー、地力イタリアングラス、地力ベッチ（基幹作）については、有機栽培又は高収益作物の転換に向けた土づくりを目的とし、地力増進作物を活用した土壌改良に取組み、品質向上とともに収量増を目指し、作付面積の拡大を図る。

(6) 高収益作物

特産振興野菜（かぼちゃ、なす、ブロッコリー、スイートコーン、ねぎ、さといも、たまねぎ、キャベツ、じゃがいも）及び加工・業務用野菜（たまねぎ、キャベツなど）について、更なる作付面積の拡大や品質向上を図り、農用地の高度利用を図る。

野菜、果樹、花き・花木についても、生産拡大を図り、農業者の収益向上を図る。

5 作物ごとの作付予定面積等

～

8 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり

※ 農業再生協議会の構成員一覧（会員名簿）を添付してください。

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	328.3	0	355.0	0	355.0	0
備蓄米	0	0	0	0	0	0
飼料用米	104.9	0	21.0	0	21.0	0
米粉用米	0	0	0	0	0	0
新市場開拓用米	0	0	0	0	0	0
WCS用稲	0	0	0	0	0	0
加工用米	17.3	0	63.0	0	63.0	0
麦	258.0	7.4	272.3	0	272.3	0
大豆	197.0	194.9	222.3	213.6	222.3	213.6
飼料作物	0	0	0	0	0	0
・子実用とうもろこし	0	0	0	0	0	0
そば	0	0	0.5	0	0.5	0
なたね	0	0	0	0	0	0
地力増進作物	2.7	0	1.0	0	1.0	0
高収益作物	18.8	3.9	19.5	5.9	19.5	5.9
・野菜	16.8	3.9	17.0	5.9	17.0	5.9
・花き・花木	0.4	0	0.5	0	0.5	0
・果樹	1.6	0	2.0	0	2.0	0
その他	0.3	0	0.3	0	0.3	0
・その他作物	0.3	0	0.3	0	0.3	0
畑地化	0	0	0	0	0	0

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	2024年度		2025年度	
				前年度（実績）		目標値	
1	飼料用米 加工用米 （基幹作）	低コスト化への 助成	作付面積	飼料用米	104.9ha	飼料用米	21ha
				加工用米	17.3ha	加工用米	63ha
				合計	122.2ha	合計	84ha
			生産費	飼料用米	112千円/10a	飼料用米	112千円/10a
				加工用米	112千円/10a	加工用米	112千円/10a
2	麦 大豆 （基幹作・二毛作）	麦・大豆への助 成	作付面積	麦	258.0ha	麦	272.3ha
				大豆	197.0ha	大豆	222.3ha
				合計	455.0ha	合計	494.6ha
			単収	麦	245.0kg/10a	麦	292.0kg/10a
				大豆	61.4kg/10a	大豆	80.0kg/10a
3	そば （基幹作・二毛作）	そばへの助成	作付面積	そば	0.3ha	そば	0.3ha
			単収	そば	30kg/10a	そば	30kg/10a
4	かぼちゃ なす ブロッコリー スイートコーン ねぎ さといも たまねぎ キャベツ じゃがいも （基幹作・二毛作）	地域振興作物へ の助成	作付面積	かぼちゃ	0.3ha	かぼちゃ	0.5ha
				なす	0.4ha	なす	0.5ha
				ブロッコリー	2.8ha	ブロッコリー	3.0ha
				スイートコーン	0.1ha	スイートコーン	0.1ha
				ねぎ	0.1ha	ねぎ	0.4ha
				さといも	0.5ha	さといも	0.7ha
				たまねぎ	0.4ha	たまねぎ	0.2ha
				キャベツ	0.4ha	キャベツ	0.3ha
				じゃがいも	0.2ha	じゃがいも	0.3ha
				合計	5.2ha	合計	6.0ha
5	加工用たまねぎ 加工用キャベツ （基幹作・二毛作）	加工・業務用野 菜への助成	作付面積	加工用たまねぎ	0.8ha	加工用たまねぎ	2.0ha
				加工用キャベツ	1.2ha	加工用キャベツ	2.2ha
				合計	2.0ha	合計	4.2ha
			単収	加工用たまねぎ	2.1t/10a	加工用たまねぎ	3.0t/10a
				加工用キャベツ	0.4t/10a	加工用キャベツ	3.0t/10a
6	野菜 果樹 花き・花木 その他作物 （基幹作）	野菜等への助成	作付面積	野菜	0.5ha	野菜	1.0ha
				果樹	0.0ha	果樹	0.1ha
				花き・花木	0.1ha	花き・花木	0.1ha
				その他作物	0.1ha	その他作物	0.1ha
				合計	0.7ha	合計	1.3ha
7	麦 大豆 （基幹作・二毛作）	生産性・品質向 上取組（除草対 策）に対する加 算	単収	麦	245.0kg/10a	麦	292.0kg/10a
				大豆	61.4kg/10a	大豆	80.0kg/10a

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:岐阜県

協議会名:垂井町農業再生協議会

整理 番号	使 途 ※1	作 期 等 ※2	単 価 (円/10a)	対 象 作 物 ※3	取 組 要 件 等 ※4
1	低コスト化への助成	1	12,000	飼料用米、加工用米	①共同利用施設での乾燥調製 ②共同(協定)防除の実施 ③フレコン又はバラ形態による出荷 ④側条施肥栽培技術の実施 ⑤直播栽培技術の導入 ⑥ドローンによる防除の実施、等に1つ以上取り組むこと
2	麦、大豆への助成	1	3,000	麦、大豆	①農協等共同調製施設等を通じて出荷していること。 ②交付対象者単位で、麦又は大豆(単作及び二毛作)を合計1ha以上作付すること。 ③排水対策(明渠・暗渠・高畝のうちどれか1つ)の実施。 をすべて満たすこと
2	麦、大豆への助成(二毛作)	2	3,000	麦、大豆	①農協等共同調製施設等を通じて出荷していること。 ②交付対象者単位で、麦又は大豆(単作及び二毛作)を合計1ha以上作付すること。 ③排水対策(明渠・暗渠・高畝のうちどれか1つ)の実施。 をすべて満たすこと
3	そばへの助成	1	19,000	そば	①排水対策(明渠・暗渠・高畝のうちどれか1つ)の実施 ②発芽時の害虫防除対策の実施 等に1つ以上取り組むこと
3	そばへの助成(二毛作)	2	19,000	そば	①排水対策(明渠・暗渠・高畝のうちどれか1つ)の実施 ②発芽時の害虫防除対策の実施 等に1つ以上取り組むこと
4	地域振興作物への助成	1	24,000	かぼちゃ、なす、ブロッコリー、スイートコーン、 ねぎ、さといも、たまねぎ、キャベツ、じゃがいも	対象作物を出荷・販売すること
4	地域振興作物への助成(二毛作)	2	24,000	かぼちゃ、なす、ブロッコリー、スイートコーン、 ねぎ、さといも、たまねぎ、キャベツ、じゃがいも	対象作物を出荷・販売すること
5	加工・業務用野菜への助成	1	12,000	加工用たまねぎ、加工用キャベツ	①排水対策(明渠・暗渠・高畝・耕盤破砕のうちどれか1つ)の実施 ②鉄コンテナによる出荷作業による実施 ③乗用管理機による防除作業の実施 等に1つ以上取り組むこと
5	加工・業務用野菜への助成(二毛作)	2	12,000	加工用たまねぎ、加工用キャベツ	①排水対策(明渠・暗渠・高畝・耕盤破砕のうちどれか1つ)の実施 ②鉄コンテナによる出荷作業による実施 ③乗用管理機による防除作業の実施 等に1つ以上取り組むこと
6	野菜等への助成	1	5,000	別紙のとおり	・交付対象作物を出荷・販売すること。 ・果樹等永年作物については、通常の肥培管理を行うこと。 ・小豆、こんにゃくについては、排水対策(明渠・暗渠・高畝・耕盤破砕のうちどれか1つ)の実施。
7	生産性・品質向上取組(除草対策)に対する加算	1	3,000	麦、大豆	JA等が指導する栽培方法にて除草作業を行うこと
7	生産性・品質向上取組(除草対策)に対する加算(二毛作)	2	3,000	麦、大豆	JA等が指導する栽培方法にて除草作業を行うこと

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。

作物	野菜	57	果樹	18	花き・花木	4
具 体 的 内 容	200 きゅうり	280 オクラ	401 日本なし		500 花き	
	201 トマト	283 ちぢみほうれんそう	402 西洋なし		501 菊	
	203 ピーマン	285 モロヘイヤ	403 もも		504 花木	
	205 いちご	288 トウガラシ	404 うめ		908 種苗類	
	206 すいか		405 びわ			
	207 メロン		406 かき			
	209 カリフラワー		407 くり			
	210 はくさい	<飛騨美濃伝統野菜>	408 いちじく			
	211 ほうれんそう	237 あきしまさげ	409 キウイフルーツ			
	214 レタス	238 あじめコショウ	410 ブルーベリー			
	215 だいこん	239 きくいも	411 ゆず			
	216 にんじん	240 菊ごぼう	412 りんご			
	218 れんこん	241 桑の木豆	413 ぶどう		その他作物	2
	219 しょうが	242 沢あざみ	414 その他果樹		<工芸作物>	
	220 えだまめ	243 十六ささげ	415 みかん		279 こんにゃくいも	
	221 青さやいんげん	244 千石豆	420 一般山椒		<豆類>	
	224 さつまいも	248 飛騨紅かぶ	421 パッションフルーツ		287 小豆	
	225 アスパラガス	249 まくわうり	422 南天			
	226 きのご類	250 守口だいこん				
	227 その他野菜	251 わしみかぶら				
	229 ふき	253 弘法いも				
	230 かぶ	255 種蔵紅かぶ				
	231 みょうが	258 紅うど				
	232 しろかぶ	262 島ごぼう				
	233 ささげ	263 久野川かぶら				
	234 なばな	279 仙寿菜				
	267 くわい	281 葉わさび				
	268 その他湛水性野菜	282 小松菜				
	269 グリンピース					
	272 にんにく					
	273 自然薯					
	274 一寸空豆					
	275 ヤマトイモ					
	276 マコモタケ					